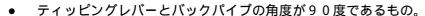
<杖入れ 取付け・取扱説明書>

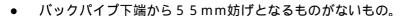
このたびは、杖入れをお買い上げいただき、ありがとうございます。 正しく、安全にご使用していただくために、この説明書をよくお読みください。 また、大切に保管し、必要に応じてお読みください。

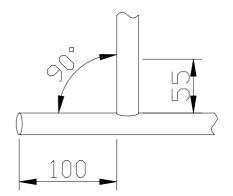
取付け可能な車いす

取付け前に、下記の条件を確認していただき、取付け可能かどうか確認してください。

- 自走用または介助用の車いすで、ティッピングレバーがある車いす。
- ティッピングレバーの直径が、 19mm~ 22mmのもの。
 (19mm未満の場合 ・・・ 固定できない場合があります。)
 (22.5mm以上の場合 ・・・ 取付けステーが破損する可能性があります。)
- ティッピングレバーの長さが、100mm以上あるもの。
 (ただし、フットブレーキ・転倒防止などティッピングレバーに 付属品がある場合には取付けられない場合があります。)







構成部品

下記の部品が同梱されているかどうか確認してください。

No.	部品名	数量	備考
	杖入れ本体	1	サイズはSとLの2種類あります。
	ステー	1	
	ボルト	2	M 6 × 2 8 m m
	スプリングワッシャー	2	M 6 用
	カラー	2	外径10mm 内径6mm 長さ6mm
	ナイロンナット	2	M 6 用
	チューブ	1	
	杖固定ベルト	1	
	タッピングビス	1	M 4 × 1 5 m m

取付け方法

<使用工具>

プラスドライバー (サイズは2番をご使用ください)

スパナ(10mm)

電動工具の使用はご遠慮ください。(杖入れ本体を破損する恐れがあります)

<取付け前に>

取付けは、平坦な安全な場所で行ってください。

車いすが折りたたみ式の場合は、開いた状態で行ってください。

必ずブレーキをロックし、車いすが動かない状態で行ってください。

|<杖入れの取付け方法>|

- 1. 杖入れの取付け位置を確認してください。
- 2. ティッピングレバーの杖を取付ける位置のほぼ中央に、チュー ブ を巻いてください。
- 3.ボルト にスプリングワッシャー を通し、杖入れ本体 の穴 に上から通してください。
- 4. 杖入れの下側からボルトにカラー を通し、ステー を通して ください。
- 5 . 六角ナットで固定します。

(ステーには六角形状の穴が開いていますので、ナットが中に 入るようにしてください)

(杖入れ本体 とステー の間のカラーが上下密着するまで 締めてください)

6. 杖入れにがたつきがないか確認してください。

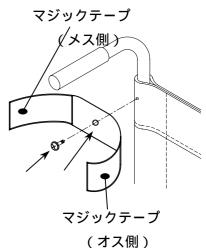
杖入れは、左右どちらでも取付けることが出来ます。

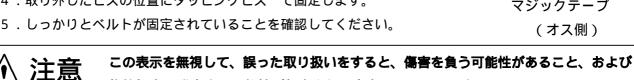
杖入れ本体のヘコミをバックパイプに沿わせるとより確実に固定ができます。



車いすや使用する杖により異なりますが、目安は杖入れ底部から 550~650mmの範囲で、バックサポートパイプ(背もたれ パイプ)に杖固定ベルト を取付けます。

- 1.適当な位置にシートを止めているビスがあるか確認します。
 - 適当な位置にビスがない場合は、3mmの穴を バックサポートパイプに開けてください。)
- 2. ビスを取り外します。
- 3. タッピングビス を杖固定ベルト の中央部の穴に通します。
- 4.取り外したビスの位置にタッピングビス で固定します。





取付けの際には十分注意しケガをしないようにしてください。

(特に、バックサポートパイプに穴を開ける場合には注意してください。)

取付け後は、杖入れ本体・杖固定ベルトが確実に固定されていることを確認してください。

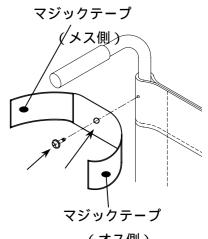
物的損害の発生する可能性が想定される内容を示しています。

無理に取付けを行うと、使用中に杖を落下したり、杖入れが破損する恐れがありますので、その場合 にはお買い上げいただいた販売店または㈱松永製作所までお問い合わせください。

この製品は、車いす専用の杖入れとして設計しております。その他の目的では使用しないで下さい。

杖入れのお手入れの方法

- 清掃する場合は、水につけたタオルを強くしぼり、泥やホコリを拭き取った後に、乾いた布で仕上拭きを してください。
- 揮発性剤(シンナー・ベンジン・アルコール類)は使用しないで下さい。(変色・劣化の原因となります。)





〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484 TEL0584-35-1180(代) FAX0584-35-1270 MATSUNAGA URL http://www.matsunaga-w.co.jp